

2018年度 横浜市国際学生会館 報告書

ANNUAL REPORT 2018 YOKOHAMA INTERNATIONAL STUDENT HOUSE



2018.4.7 歓迎会

公益財団法人 横浜市国際交流協会



目次

第1章	2018年度 会館の主な取組み	1
第2章	事務事業体系図	3
第3章	会館の概要	4
第4章	総務関係	
1	宿泊施設の提供	5
2	危機管理	7
第5章	協約事業関係	
1	国際理解事業	8
2	地域貢献事業	11
3	留学生支援事業	12
4	行政施策への協力	15
5	広報事業	16
第6章	イベントカレンダー	17
第7章	2018年度予算決算書	21
第8章	留学生統計	22

第1章 2018年度 会館の主な取組

2018年度は指定管理者制度の第4期(2018年～2022年)の初年度に当たり、前年の選定委員会で提案した事業の円滑な推進と横浜市の施策への協力を主眼として始めました。

これまで課題としていなかった事案について、スタッフ各自が業務の効率化につながるカイゼンを提案し、その一つ一つを皆で吟味し、サービス向上と収支の見直しに取り組んだ一年でした。

最初の取り組みは、Wi-Fi環境の整備でした。全館のWi-Fi化工事を3月に終え、年度初めから留学生会による運営が始まりました。しかし、各階に設置したアクセスポイントからの電波が居室に行き渡らず、4か月かけて調整を図りました。Wi-Fiが完備したことで、入居時に留学生がプロバイダー会社と個々に契約する必要がなくなり、退館時には、スタッフが留学生のために通訳しながら解約手続きを手伝う煩雑さから解放されました。留学生へのサービス向上と、スタッフの負担軽減という、まさに一挙両得のカイゼンが果たされました。

また、年々経費が上昇する中で、限られた予算で管理運営するために、事業の見直しと経費節減、収入増に迫られました。そこで全体を見渡し、なくしても運営上支障がないと判断される事柄を全て洗い出しました。その結果、ニーズを上回る電話回線、事務室フロアにあるレンタル観葉植物、読む人の少ない夕刊紙、昼間の点灯、潮田交流プラザの他の2施設の休館日や夜間にも、学生会館の入居者のためだけに動かしていたエレベーターを見直し、契約の解除や節電の徹底に努めました。加えて市民ニーズが高く留学生からの要望も多い外国語サロンの開講回数を増やし、留学生による文化講座では企画段階から講師とじっくり話し合っ内容を実践させ、参加者増・収入増につなげました。

竣工後24年が経過し、大改修を必要とするエレベーターの更新を、夏休みに3週間かけて行いました。猛暑の中、学生によっては13階まで階段を昇り降りすることになりましたが、スタッフの創意工夫で健康増進を図るスタンプラリーを実施。階段室にカロリーメーターやイベントの思い出写真を貼って応援しました。工事終了後には、集めたスタンプの数に応じて寄贈品を配ると、誰もが無邪気な笑顔を見せてくれたことが大成功の証です。

協約事業については、2018年度の新規事業であるホームビジット(留学生の一日家庭訪問)を試行的に実施したところ、留学生から延べ12件(21人)の申し込みがありました。訪問先は学生会館の登録ボランティアの家庭でしたが、この交流事業は双方から好評で今後の継続が強く望まれています。

拡充を目指した留学生の就職支援では、セミナーに参加し実践的な就職活動のノウハウを学んだことにより、国内の企業から内定をいただき就職する者も確実に増えてきました。

最後は、減免措置の制度化です。条例上にあるこの減免措置の条項について、所管の横浜市教育委員会事務局と協議を重ね、病気・出産等で家族を呼び寄せた際には、低額で臨時宿泊室を利用できるようにしました。因みに本件を相談に来た学生は、その後安心して勉学に専念することができ、博士論文が最優秀賞に選ばれました。退館時には、『学生会館で受けたすべての完璧なサポートに心から感謝しています。』という言葉を残して帰国の途につきました。

そして学生会館が設立25周年を迎える2019年には、みなとみらい地区でTICAD VII(アフリカ開発会議)が開催されます。また、2020年には東京オリンピック・パラリンピックと国際的な大イベントが続きます。学生会館もそれらに合わせて連携事業を展開していく予定です。

《総務関係》

1 入退館業務

4月の新入居者は、53人(留学生49人、RA-レジデント アシスタント4人)で、延長者・研究者と合わせ29か国・地域の103名となりました。新たに横浜市大の交換留学生の受け入れ枠を15室に増やし、4月にはオーストラリア3人、イタリア2人、韓国2人、中国1人の8名が入居しました。留学生たちは潮田神社例大祭への参加を始め、文化講座、料理講座の講師や出前授業などの協約事業にも積極的に参加してくれました。

2 建物設備の維持管理

学生会館では、潮田交流プラザ建物全体の管理もしており、修繕が必要な箇所には迅速に対処しました。また横浜市の建築物長寿命化計画に基づき、学生会館のエレベーターのリニューアル工事を8月に3週間かけて行いました。電気制御盤や古くなったモーター、ワイヤー等の部品を全て交換したほか、2重ブレーキや戸開走行保護装置等を新たに設置し、新しい安全基準に適合させました。

3 危機管理対策

4月末に新入居者向けに火災を想定した避難訓練と消火器使用訓練、煙発生室からの脱出訓練を行いました。また、災害発生時にメールで留学生の安否確認ができるように、送受信訓練を2度行いました。留学生や家族が医療機関を受診する際には『学生会館受診対応マニュアル』を活用して英語で受診可能な診療所を紹介しました（全22件）。また、管理員以外にスタッフのいない夜間に、通訳ボランティア（入居者有志）が協力して対応したケースが2件ありました。

≪協約事業関係≫

1 国際理解事業

出前授業は、協約に基づき50クラスを目標にしましたが要請が多く、最終的に21校73クラス、2580人の児童生徒に対し、留学生を延べ55人派遣しました。

留学生による文化講座『東西文化が交わる魅惑の国、トルコ』、『フランス人のエレガントな一日』や、ボランティアの皆さんが企画運営した『留学生と学ぶ日本文化 ～利き酒交流会～』には定員を上回る参加者が集いました。会話サロンは言語数と開催回数を増やし、とりわけフランス語サロンはキャンセル待ちが出るほどの人気ぶりでした。また、市立高校・私立中高の生徒が留学生と英語で交流し、グローバル人材そのものの留学生から多くの刺激を受けました。

2 地域貢献事業

被災時に汐入小学校・地域防災拠点（避難所）での避難生活のサポートが出来るように、RAを中心に地域防災拠点開設訓練に参加し、運営委員との交流を図りました。

3 留学生支援事業

ボランティア登録は98名で、このうち33名に留学生の日本語チューターをお願いしました。最近では日本国内での就職を希望する留学生が増えているため、チューターの皆さんや学生会館OBOGの協力を得て『留学生のための就職セミナー』を拡充し、8か月にわたり開講しました。そして、セミナーに参加した全員が採用内定を得ることができました。

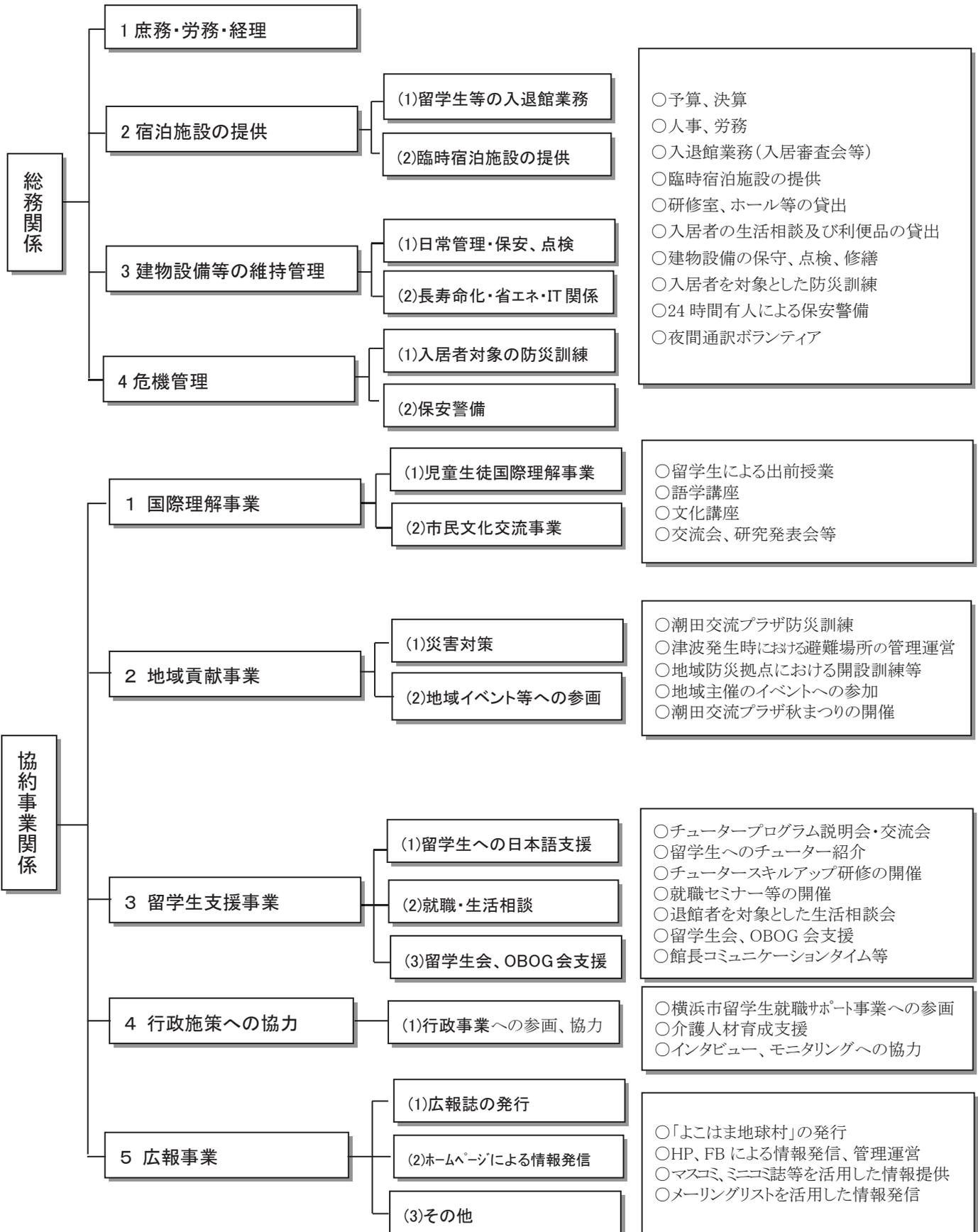
4 行政施策への参画・協力

横浜市教育委員会、経済局、健康福祉局、国際局、市民局、政策局、文化観光局等の行う事業に協力しました。横浜市・台北市スポーツ国際交流事業で台湾の女子高校生バスケットボール代表チームが横浜を訪問した際には、空港への送り迎えからパーティ、市内高校生との交流試合に至る4日間の行程のほぼ全てに留学生が随行し、通訳をしました。

5 広報事業

行政の広報紙、地域情報誌、新聞の地方紙・全国紙を活用して文化講座や会話サロンなどの会館の事業を広報しました。季刊誌『よこはま地球村』は、まもなく100号を迎えようとしています。記念号には、3月に行った「留学生による座談会」を特集する予定です。

第2章 事務事業体系図

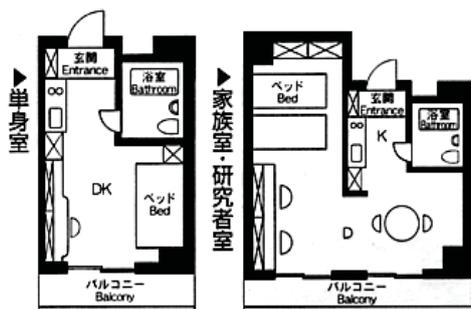


第3章 会館の概要

- ◇設立目的 横浜市内の大学等に通う留学生等に対して宿泊施設を提供するとともに、さまざまな交流事業を通して市民の国際理解の増進に寄与することを目的としています。
- ◇名称 横浜市国際学生会館
- ◇所在地 〒230-0048 横浜市鶴見区本町通4丁目171番地の23
Tel 045-507-0121 Fax 045-507-2441 <http://yoke.or.jp/yish/>
- ◇設置者 横浜市
- ◇開設日 平成6年5月1日（1994年5月1日）
- ◇運営主体 公益財団法人横浜市国際交流協会が第4期指定管理者として管理運営を行っています。
- ◇施設概要 建物概要：鉄骨・鉄筋コンクリート造、地下2階地上13階建
1階 潮田地域ケアプラザ、2階 潮田地区センターとの複合施設
総称名「潮田交流プラザ」
学生会館部分施設概要：3階～13階、延床面積 6,969,22㎡
3・4階 事務室、ロビー、ホール、研修室、ラウンジ、音楽室、学習室、談話室
5～13階 宿泊室、洗濯室、図書室、倉庫

宿泊施設

横浜市内の大学・大学院・専修学校等に通う留学生や、研究機関等で研究を行う海外からの研究者に対して宿泊施設を提供しています。また、OBOGや入居者の親族等が来日したときなどに使用する臨時宿泊室もあります。



居室レイアウト(例)

宿泊室種類	室数	定員	2018年度実績
単身室 (18㎡)	95	95	占有率 93.0%
家族室 (38㎡)	10	20	
研究者室 (38㎡)	5	10	32カ国・地域 128人 占有率 72.8% 1,329泊
臨時宿泊室 (18㎡)	5	10	
合計	115室	135人	

研修室・ホールの貸出

国際交流や異文化理解を目的とする会合や催しに利用できます。
・研修室2室（定員38人・18人） / ホール1室（定員80人）
2018年度使用実績 研修室 197件/ホール 198件

図書・雑誌類の提供

国際理解など約5,000冊の書籍が閲覧できる学習室があります。



4階ラウンジと学習室

入居者への生活利便の提供

留学生の生活便宜を図るため、自転車、掃除機、スポーツ用具などを貸し出しています。また、音楽室、ホール等の供用施設や新聞、図書、雑誌、インターネット・Wi-Fiも提供しています。

その他

オープンハウスを年3回、施設案内等を行っています。



第4章 総務関係

1 宿泊施設の提供

(1) 留学生の入退館業務

2018年4月現在の入居者は32か国・地域から103人（留学生93人、RA6人、研究者4人）となりました。この年は横浜市大の交換留学生の優先枠を15室確保したため、単身室が減り（留学生34室、RA5室）、家族室（5室）と合わせ44室の募集に対し、応募総数92人で倍率は2.1倍でした。

また、初めて全ての家族室に子供が同居し、中学生から乳児まで15人を数えました。年度途中の空き室に対しは、横浜国大の留学生の紹介により、国大生が増加しました。年末年始に開催した3回のオープンハウスでは59人が内覧会に来てくれました。

2018年度入居状況 4月1日現在

1 校種別					
学校別	留学生・RA			研究者	合計
	単身室	家族室	小計		
1 大学院	50 (1)	10	60 (1)		60 (1)
2 大学	33 (5)		33 (5)		33 (5)
3 短大	0		0		0
4 専門学校	6		6		6
5 研究機関			0	4	4
計	89 (6)	10	99 (6)	4	103 (6)

※（ ）の数値は、RAの人数



ウェルカムパーティ

2 出身地別（同居人を除く）					(計32か国/地域)
出身別	留学生・RA			研究者室	合計
	単身室	家族室	小計		
1 中国	22	1	23		23
2 韓国	18		18		18
3 エジプト	3	1	4		4
4 ネパール	4		4		4
5 パキスタン	2	1	3	1	4
6 オーストリア	3		3		3
7 カメルーン	3		3		3
8 ナイジェリア	2	1	3		3
9 バングラデシュ	2	1	3		3
10 アメリカ			0	2	2
11 イタリア	2		2		2
12 インド	2		2		2
13 インドネシア	1	1	2		2
14 エチオピア	1	1	2		2
15 スリランカ	1	1	2		2
16 台湾	2		2		2
17 フィリピン	2		2		2
18 ベトナム	2		2		2
19 マレーシア	1	1	2		2
20 コロンビア	1		1		1
21 コンゴ	1		1		1
22 スペイン	1		1		1
23 タイ	1		1		1
24 タンザニア	1		1		1
25 ドイツ			0	1	1
26 トルコ	1		1		1
27 ブータン		1	1		1
28 ブラジル	1		1		1
29 フランス	1		1		1
30 ミャンマー	1		1		1
31 モンゴル	1		1		1
32 日本	6 (6)		6 (6)		6 (6)
計	89 (6)	10	99 (6)	4	103 (6)

※（ ）の数値は、RAの人数

4月には、市大の交換留学生を含め新たに49人の留学生と4人の日本人RAが入居しました。これにより家族を含め総数128人となりました。

今年度は、大学院生の60人、学部生の33人、専門学校生の6人、研究者4人と、大学院生が過半数を占めました。学校別では、多い順に横浜国大48人（47%）、横浜市立大23人（22%）、慶応大学13人（13%）でした。



3 学校別

		留学生・RA										研究者	合計			
		単身室			家族室			小計								
		院	学部	専門	院	学部	専門	院	学部	専門						
1	国立	横浜国立大学	32	8		38	10			10	42	8		48		48
2		東京藝術大学大学院	2			2					2			2		2
3	公立	横浜市立大学	10 (1)	13 (3)		23 (4)					10 (1)	13 (3)		23 (4)		23 (4)
4		慶応義塾大学	5	8		13					5	8		13		13
5		関東学院大学	1	3 (1)		4 (1)					1	3 (1)		4 (1)		4 (1)
6	私立	横浜商科大学		1		1						1		1		1
7		明治学院大学		1		1						1		1		1
8		鶴見大学		1 (1)		1 (1)						1 (1)		1 (1)		1 (1)
9		岩谷記念女子専門学校			2	2							2	2		2
10	専門	横浜国立工学院専門学校			1	1							1	1		1
11	学校	横浜ファッションデザイン専門学校			1	1							1	1		1
12		グレッグ外語専門学校			2	2							1	2		2
13	研究	理化学研究所													2	2
14	機関	横浜国立大学総合日本研究センター													2	2
		計	50 (1)	33 (5)	6	89 (6)	10			10	80 (1)	33 (5)	6	99 (6)	4	103 (6)

※ () の数値は、RAの人数

《満足度調査》

退館者及び延長者に対し、無記名での満足度調査を行いました。築後24年が経過し、施設全体の経年劣化が見られるようになってきましたが、施設の計画的な修繕と迅速な対応、親切丁寧な相談対応により、結果は全てにおいて高評価でした。(集計数 91人)

- ・住み心地： 100%
- ・スタッフ対応： 99%
- ・安心・安全： 97%
- ・施設設備： 95%

(2) 臨時宿泊施設の提供

会館には、入居者の親族や友人、あるいはOBOGが来たときに使用できる臨時宿泊施設が5部屋用意してあります。2018年度の稼働率は72.8% (1329泊) で、前年比14.8%増でした。



2 危機管理

(1) 消防避難訓練

4月の新入居者を主な対象にスタッフのいない夜間の火災発生を想定した消防避難訓練を、RAを中心に消防署や消防設備業者の協力を得て行いました。会館の消防設備（消火栓、避難梯子、防火戸、火災報知器、非常放送設備等）の取扱い方や通報訓練、初期消火訓練、煙避難体験なども併せて実施しました。

12月には、学生及び職員を対象に消防避難訓練とAED取扱訓練を実施しました。



4月の初期消火訓練（学生29人参加） 12月のAED取扱訓練（学生36人参加）
学生を主な対象にした消防避難訓練等の様子

(2) 安否確認訓練

全入居者を登録したメーリングリストを活用し、災害発生時の安否確認のために、年2回メールの一齐送信を行って、安否確認訓練を実施しました。

第1回（6月22日）返信率：77%（84返信／109送信）

第2回（12月15日）返信率：71%（70返信／99送信）

なお、返信のなかった学生に対し、後日メールアドレスを確認しました。

(3) 通訳ボランティア制度

日本語のできない留学生が、事務室スタッフのいない夜間に急病や事故等で困ることのないよう、通訳のできる学生にボランティアとして緊急対応をしてもらいました。

- ・通訳ボランティア登録学生：6人
- ・緊急対応した件数：2件



第5章 協約事業関係

1 国際理解事業

(1) 児童生徒国際理解事業

ア 留学生による出前授業

留学生が小・中学校、高等学校へ出かけて、母国の文化（挨拶の言葉、遊び、民族衣装等）を紹介しました。

《出講実績》

- ・実施期間：6月20日～翌2月26日
- ・参加者：児童・生徒2,580人、留学生55人(延べ数)
- ・出講校数：21校73クラス（小学校7校、中学校9校、高校5校）
- ・先生の満足度：97%



イ グローバル人材の育成

環境、食糧、教育、科学技術などをテーマに、中高生、大学生が留学生とディスカッションしました。また、留学生と一っしょにボランティア活動をする経験を通して、国際理解を深めました。このほか、高校生や大学生のインタビュー/アンケートに協力しました。

- ・実施期間4月27日～3月16日
- ・参加者：日本人学生等1,072人
留学生87人
- ・参加者の満足度：100%



(2) 市民文化交流事業

ア 国際理解講座、交流会・研究発表会

16 講座は学生会館で、4 講座は地区センターやコミュニティハウスを会場に開催しました。

- ・ 講座数：20 講座
- ・ 参加者：市民 1,588 人、留学生 303 人
- ・ 受講者の満足度：事業名の後の（ ）内に%で示しました。

実施日	講座名
5月12日～6月30日	留学生をかこむ英会話サロン AM (100) /PM (95)
5月12日～6月30日	留学生をかこむ中国語サロン (86)
5月19日～7月28日	留学生をかこむ韓国朝鮮語サロン (100)
5月19日～7月28日	留学生をかこむドイツ語サロン (83)
6月9日	アメリカ・カナダ大学連合日本研究センターの外国人研究生による研究発表&交流パーティ (100)
7月20日	横浜上海友好委員会との交流会
8月2日	留学生と英語で話そう！ Let's learn and talk about CAMEROON
8月4日	留学生による文化講座「東西文化が交わる魅惑の国、トルコ」 (91)
10月13日～11月24日	留学生をかこむ英会話サロン AM (100) /PM (95)
10月13日～11月24日	留学生をかこむフランス語サロン (86)
10月20日	留学生スピーチ大会&交流パーティ (100)
12月1日	留学生と学ぶ日本文化～利き酒交流会～ (100)
12月8日	留学生による文化講座「東西文化が交わる魅惑の国、トルコ」(寺尾地区センター) (92)
1月19日～3月9日	留学生をかこむ英会話サロン (97)
1月19日～3月9日	留学生をかこむフランス語サロン (93)
1月26日	留学生による文化講座「東西文化が交わる魅惑の国、トルコ」(鶴見中央コミュニティハウス) (100)
1月26日	留学生による文化講座「フランス人のエレガントな一日」 (95)
2月8日	国際交流クッキング～台湾の屋台料理～(鶴見市場地域ケアプラザ・コミュニティハウス ゆうづる) (100)



留学生をかこむ英会話サロン



留学生スピーチ大会&交流パーティ

イ ホームビジット

留学生が一般家庭を訪問し、草の根の国際交流を楽しみました。

- ・実施期間：＜夏季＞8月5日～9月16日 ＜春季＞3月4日～3月14日
- ・参加者：＜夏季＞市民16人、留学生29人 ＜春季＞市民13人、留学生5人
- ・参加者の満足度：＜夏季＞100% ＜春季＞100%



2 地域貢献事業

(1) 災害対策

学生会館の新入居者を主な対象として4月に火災訓練を行ったほか、潮田交流プラザ三施設合同で2回、施設利用者（地域住民）を巻き込んで防災訓練を行いました。

また汐入小学校地域防災拠点開設訓練や、自治会の水害対策訓練にも参加しました。

なお、留学生を対象とした火災避難訓練は、第4章 総務関係 2 危機管理 に別途掲載しました。

・訓練参加者：留学生・職員等 83 人

実施日	イベント名
4月29日	消防避難訓練（学生会館単独）
7月15日	火災避難訓練・救命救急訓練（AED取扱）
9月10日	汐入小学校地域防災拠点開設訓練
11月12日	潮田西部地区防災訓練（水害対策）
12月2日	潮田交流プラザ水害対策訓練（土嚢設置など）



(2) 地域イベント等への参画/参加

潮田交流プラザ秋まつりを潮田地区の5連合自治会と協働で開催しました。留学生は国際屋台村に5店、インターナショナルカフェに9店を出したほか、屋外ステージで歌や楽器演奏、ダンスを披露しました。今年もボランティアの高校生、大学生等が運営に協力してくれました。

- ・秋まつり来場者：約3,000人（留学生を含む）
- ・学生ボランティア：28人

このほか、留学生は自治会主催の地域行事（祭礼、運動会、もちつき大会）や鶴見国際交流ラウンジで開催されたイベントにも積極的に参加して、地域住民との交流を深めました。

- ・地域イベント参加者：留学生等 186人

実施日	イベント名
4月5日	汐入小学校入学式
6月3日	潮田神社祭礼
7月21日	世界のお茶とお菓子@夏休み3館オープンデー「サルビアわんぱく★ランド」
8月8日	秋まつり屋台試食会
9月23日	潮田交流プラザ秋まつり
10月14日	潮田西部地区さわやか運動会
12月9日	本町通4丁目自治会もちつき大会
1月25日	武道始式
3月3日	多文化共生フェスタ2019-鶴見クロッシング



さわやか運動会

3 留学生支援事業

(1) 留学生への日本語支援

マンツーマンの日本語レッスンを希望する留学生に、ボランティアチューターを紹介しました。また、チューターを対象とした研修会・懇親会を開き、指導技術のスキルアップを図るとともに、情報交換を行いました。

- ・チューター登録者：98 人
- ・申込み留学生：33 人
- ・マッチング率：100%
- ・講座・交流会参加者：市民 67 人
留学生 19 人

実施日	内 容
4 月～ 2019 年 2 月	留学生とチューターを随時マッチング
5 月 19 日	ボランティア説明会・交流会
9 月 1 日	チューターのための指導法講座 ・懇親会



チューターのための指導法講座

(2) 就職・生活相談支援

横浜市大、学生会館ボランティア・OBOG・レジデントアシスタント（日本人学生）の協力を得て、日本企業への就職を希望する留学生を対象とした就職セミナーを通年で開催しました。子育て中の入居者のために「YISH ママの会」を開き、鶴見区福祉保健センター職員を交えて情報交換しました。

- ・参加者：留学生・ボランティア・OBOG 等 123 人

実施日	内 容
4 月 14 日～ 2019 年 3 月 9 日	外国人留学生のための就職セミナー・就職相談会
6 月 9 日	OBOG による入居者相談
6 月 17 日	OBOG による入居者相談
7 月 7 日	国際学生会館 OBOG による就職相談会
9 月 18 日	YISH ママの会



就職セミナー（グループディスカッション）



OBOG による就職相談会

(3) 留学生会・OBOG 会支援

《留学生会支援》

月例の留学生会役員会とレジデントアシスタントミーティングを開き、入居者と職員との情報交換、意見交換の場としました。

留学生会は独自に自主企画イベントを実施したほか、事務室との共催で入居者の歓送迎会や、OBOG との交流会を開催しました。

- ・留学生会役員会、RA ミーティング等：25 回
- ・参加者：307 人

実施日	内 容
毎月第 3 火曜日	留学生会月例役員会 (12 回)
毎月第 1 水曜日	レジデントアシスタント (RA) 月例ミーティング (12 回)
2019 年 3 月 1 日	現新レジデントアシスタント顔合わせランチミーティング

- ・留学生会と事務室との共催事業：5 回
- ・参加者：236 人

実施日	内 容
4 月 7 日	新入居者歓迎会
5 月 18 日	入居者ブックレット発行
6 月 28 日	入居者による母国紹介
9 月 18 日	後期歓送迎会
2019 年 3 月 2 日	退館者送別会



留学生会役員会

- ・留学生会自主事業：10 回
- ・参加者：307 人

実施日	内 容
4 月 28 日	そうだ！カラオケへ行こう！
5 月 20 日	BBQ パーティ
6 月 9 日	ラマダンパーティ
6 月 14 日～	ワールドカップ観戦会
7 月 21 日	Let' s Play Sports!
10 月 20 日	映画会
10 月 28 日	ハロウィンパーティ
11 月 10 日	温泉へ行こう！
12 月 23 日	クリスマスパーティ
1 月 12 日	川崎大師へ初詣



ハロウィンパーティ

《OBOG 会支援》

OBOG がベアーズのつどい（OBOG 会）で、入居者や職員と親睦を深めました。OBOG は秋まつり（9/23）にも参加・協力しました。

・参加者：74 人

実施日	内 容
7月7日	ベアーズのつどい



4 行政施策への協力

横浜市が開設した日本語支援拠点「ひまわり」で、留学生がサポーターとしてクラスに協力しました。また、横浜市と台北市の高校生が参加したスポーツ国際交流事業では、留学生が中国語の通訳ボランティアを務めました。このほか、横浜市主催の留学生と市内企業との交流会や、横浜青年会議所が主催した市内企業の若手経営者との交流会などに参加し、留学生の立場から提言しました。（ ）内は、主催/協力。

・協力者：留学生・職員等 120 人

実施日	内 容
5月26日	「在日フィリピン人パートナーシップ構築について」（JICA 横浜）
6月28日～ 10月31日	日本語支援拠点施設「ひまわり」への協力（横浜市教育委員会）
6月30日	Global Challenge Yokohama-聞こう、話そう。横浜を！（横浜青年会議所）
9月19日	JOB MATCHING FAIR-横浜市内外資系企業との選考会-（横浜市経済局）
11月28日～ 12月1日	横浜市・台北市スポーツ国際交流事業におけるボランティア通訳（横浜市市民局）
12月3日	Work in YOKOHAMA～留学生と市内企業の交流会～（横浜市国際局）
1月26日 ・3月9日	ベトナム介護人材のための相談会（横浜市健康福祉局）
2月13日	施設見学と施設運営についてのインタビュー（鹿児島県国際交流課）
2月27日	大学教職員・自治体職員のための外国人留学生就職支援セミナー（横浜市政策局）
3月2日	留学生座談会「日本企業への就職を考える留学生が、横浜市に期待すること」（横浜市政策局、横浜市立大学、横浜市国際学生会館ボランティア）
3月2日	留学生座談会「市内に外国人観光客を誘致するために、必要な取り組み」（横浜市文化観光局）
3月14日	外国人留学生のための合同企業説明会（横浜市国際局）



留学生座談会

5 広報事業

(1) 広報誌の発行

ニュースレター「よこはま地球村」を発行し、留学生によるコラムや留学生へのインタビューを通して、横浜で学ぶ留学生の姿を伝えました。

- ・発行：年4回
(6月夏号、9月秋号、12月冬号、3月春号)
- ・体裁：A3二つ折一色刷
- ・発行部数：各号3,800部



「よこはま地球村」

(2) ホームページ・フェイスブックによる情報発信（日本語・英語）

ホームページやフェイスブックを使って、学生会館の開催するイベント情報や留学生の日常生活の様子を随時発信しました。

(3) マスコミ・ミニコミ誌等の活用

「広報よこはま」、区民活動センターの「あぶりお」、全国紙、地方紙、ミニコミ誌など、あらゆる媒体を使って広報に努めました。

また、オープンハウスを3回開催し、レジデントアシスタントの学生たちが中心となって入居希望者に館内を案内しました。

- ・オープンハウス参加者数：80人



オープンハウス

オープンハウスのポスター

第6章 イベントカレンダー

(2018年4月1日～2019年3月31日)

2018年4月～6月のイベント・行事

	開催日	事業名
4月	1日(日)～7日(土)	入居期間
	4日(水)	レジデントアシスタントミーティング
	7日(土)	新入居者オリエンテーション・歓迎会
	14日(土)～5/26(土)	2017-2018 外国人留学生のための就職セミナー
	17日(火)	<留学生会>役員会
	25日(水)	出前授業説明会 1
	26日(木)～6/28(木)	English Lounge (鶴見大学附属中学校・高等学校) 1学期
	28日(土)	出前授業説明会 2
	28日(土)	消防避難訓練 (潮田交流プラザ/学生会館)
	28日(土)	<留学生会>そうだ!カラオケへ行こう!
5月	9日(水)	レジデントアシスタントミーティング
	12日(土)～6/30(土)	留学生をかこむ英会話サロン/中国語サロン (春期)
	15日(火)	<留学生会>役員会
	19日(土)	ボランティア説明会・留学生との交流会
	19日(土)	留学生をかこむ韓国朝鮮語サロン/ドイツ語サロン (春期)
	20日(日)	<留学生会>BBQ パーティ
6月	1日(金)	「平成 29 年度(2017 年度)横浜市国際学生会館報告書」発行
	1日(金)	ニュースレター「よこはま地球村 96 号」発行
	3日(日)	潮田神社例大祭に参加
	6日(水)	レジデントアシスタントミーティング
	9日(土)	アメリカ・カナダ大学連合日本研究センターの外国人研究生による研究発表会 & 交流パーティ
	9日(土)	<留学生会>ラマダンパーティ
	14日(木)～	<留学生会>ワールドカップ観戦会
	19日(火)	<留学生会>役員会
	20日(水)	出前授業 / 桜丘高校 (保土ヶ谷区)
	22日(金)	防災訓練: 安否確認メールの送受信テスト
	23日(土)	YISH Academia (浅野中学・高等学校の生徒との英語ディスカッション)
	26日(火)	出前授業 / 城郷中学校 (港北区)
	30日(土)	Global Challenge Yokohama 聞こう、話そう。横浜を! (横浜青年会議所)

2018年7月～9月のイベント・行事

7月	2日(月)	出前授業/矢向小学校(鶴見区)
	4日(水)	レジデントアシスタントミーティング
	5日(木)	かながわ留学生支援相談会
	5日(木)	出前授業/日野南中学校(港南区)
	7日(土)	第8回ベアーズの集い・OBOGによる就職相談会
	10日(火)	出前授業/矢上小学校(港北区)
	17日(火)	<留学生会>役員会
	18日(水)	出前授業/戸塚高校(戸塚区)
	20日(金)	横浜上海友好委員会との交流会
	21日(土)	夏休み3館オープンデー2018「世界のお茶とお菓子」@鶴見国際交流ラウンジ
	21日(土)	<留学生会>Let's play sports!
8月	1日(水)	レジデントアシスタントミーティング
	2日(木)～30日(木)	Let's learn and talk about CAMEROON@鶴見国際交流ラウンジ
	4日(土)	留学生による文化講座「東西文化が交わる魅惑の国、トルコ」
	14日(火)	<留学生会>役員会
	5日(日)～25日(土)	ホームビジットプログラム実施
9月	1日(土)	チューターのための指導法講座・ボランティア懇親会
	1日(土)	ニュースレター「よこはま地球村97号」発行
	2日(日)～16日(日)	ホームビジットプログラム実施
	4日(火)	出前授業/旭小学校(鶴見区)
	5日(水)	レジデントアシスタントミーティング
	6日(木)～11/14(水)	English Lounge(鶴見大学附属中学校・高等学校)2学期
	9日(日)	汐入小学校防災拠点開設訓練
	12日(水)～28日(金)	日本語支援拠点施設「ひまわり」に中国語サポーターとして協力
	18日(火)	<留学生会>役員会(秋まつり Kickoff Meeting) & 後期歓送迎会
	21日(金)	出前授業/浦島小学校(神奈川区)
23日(日)	潮田交流プラザ秋まつり	

2018年10月～12月のイベント・行事

10月	3日(水)	レジデントアシスタントミーティング
	5日(金)	後期入居者歓迎会
	13日(土)～11/17(土)	留学生をかこむ英会話サロン/フランス語サロン(秋期)
	13日(土)～	2018-2019 外国人留学生のための就職セミナー
	14日(日)	潮田西部地区さわやか運動会

10月	16日(火)	<留学生会>役員会
	20日(土)	留学生によるスピーチ大会&交流会
	20日(土)	<留学生会>映画会
	25日(木)	出前授業/南中学校(南区)
	28日(日)	<留学生会>ハロウィンパーティ
11月	4日(日)	潮田西部地区連合防災訓練
	7日(水)	レジデントアシスタントミーティング
	10日(土)	<留学生会>温泉へ行こう!
	15日(木)	出前授業/帷子小学校(保土ヶ谷区)
	17日(土)	横浜サイエンスフロンティア高校との英語交流会
	20日(火)	オープンハウス1
	20日(火)	<留学生会>役員会
	21日(水)	出前授業/小田中学校(金沢区)
	22日(木)	出前授業/横浜商業高校(南区)
12月	1日(土)	ニュースレター「よこはま地球村98号」発行
	1日(土)	2019年度入居者募集案内配布開始
	1日(土)	留学生と学ぶ日本文化～利き酒交流会～
	5日(水)	レジデントアシスタントミーティング
	8日(土)	東西文化が交わる魅惑の国、トルコ@寺尾地区センター
	9日(日)	本町4丁目子供会もちつき大会
	15日(土)	潮田交流プラザ合同防災訓練
	15日(土)	防災訓練:安否確認メールの送受信テスト
	18日(火)	オープンハウス2
	18日(火)	<留学生会>役員会
	18日(火)	出前授業/芹が谷中学校(港南区)
	23日(日)	<留学生会>クリスマスパーティ

2019年1月～3月のイベント・行事

1月	4日(金)～31日(木)	2019年度入居申請書類受付
	9日(水)	レジデントアシスタントミーティング
	10日(木)～2/20(水)	English Lounge(鶴見大学附属中学校・高等学校)3学期
	12日(土)	<留学生会>川崎大師へ初詣
	13日(日)	オープンハウス3
	15日(火)	退館者説明会1
	15日(火)	<留学生会>役員会
	19日(土)～3/9(土)	留学生をかこむ英会話サロン/フランス語サロン(冬期)

1月	25日(金)	武道始式(鶴見警察署)
	25日(金)	出前授業/太尾小学校(港北区)
	26日(土)	留学生による文化講座「フランス人のElegantな一日」
	26日(土)	東西文化が交わる魅惑の国、トルコ@鶴見中央コミュニティハウス
	31日(木)	出前授業/下田小学校(港北区)
2月	1日(金)	入居面談(レジデントアシスタント応募者)
	3日(日)	ホームビジットプログラム実施
	5日(火)	退館者説明会2
	6日(水)	出前授業/横浜女学院中学校(中区)
	6日(水)	レジデントアシスタントミーティング
	7日(木)	国際交流クッキング「台湾料理」@鶴見市場地域ケアプラザゆうづる
	18日(月)	出前授業/横浜女学院高等学校1(中区)
	19日(火)	<留学生会>役員会
	19日(火)	出前授業/瀬谷中学校(瀬谷区)
	25日(月)	出前授業/横浜女学院高等学校2(中区)
	26日(火)	出前授業/潮田中学校(鶴見区)
	26日(火)	出前授業/藤ノ木中学校(南区)
3月	1日(金)	ニュースレター「よこはま地球村99号」発行
	1日(金)	入居説明会1
	2日(土)	留学生座談会1,2
	2日(土)	退館者送別会
	4日(月)~14日(木)	ホームビジットプログラム実施
	4日(月)	入居説明会2
	6日(水)	退館者説明会3
	6日(水)	レジデントアシスタントミーティング
	8日(金)	入居説明会3
	15日(金)	横浜サイエンスフロンティア高校「課題研究発表会」に協力
	16日(土)	YISH Academia(浅野中学・高等学校の生徒との英語ディスカッション)
	19日(火)	<留学生会>役員会
	29日(金)	入居説明会4

第7章 2018年度 予算決算書

(単位 千円)

		内 訳	予算額	決算額	備 考
収 入 項 目	指定管理料	人件費	35,000	35,000	
		事業費	1,900	1,900	
		管理運営費	54,500	54,500	
		小 計	91,400	91,400	
目	その他の収入	事業収入	800	959	
		寄付金収入	—	37	
		設備機器利用料収入	3,600	3,719	
		雑収入等	2	147	利子及びその他
		小 計	4,402	4,862	
収入合計			95,802	96,262	

支 出 項 目	人件費	館長、副館長、職員(4人)、非常勤職員(3人) 計9人	35,000	36,102		
	事業費	留学生・市民交流事業費	2,700	2,608	講師謝金含む	
	管理運営費			58,102	55,674	
		運営費(事務費)		5,500	4,040	
		公租公課費		3,000	3,019	
		委託費		30,500	30,448	
			設備管理/点検	16,000	15,463	
			警備	5,400	5,531	
			清掃	9,100	9,454	
		修繕費		5,000	2,334	
		施設管理者保険料		102	112	
		光熱水費		14,000	15,721	
			電気	7,500	8,779	単価上昇
			ガス	2,500	2,902	単価上昇
			上下水道	4,000	4,040	
		経営安定積み立資産取得及び一般会計繰入		—	—	
支出合計			95,802	94,384		
当期収支差額			0	1,878		

第8章 留学生統計

1994年5月の会館創立以来、多くの国・地域の留学生が入居・退館していきました。その数は、2018年度末で82か国・地域の1852人に昇ります。彼らは現在、日本国内を始め、出身国で、また世界の各地で学術、政治、経済、行政等あらゆる分野で活躍しています。

学生会館OBの出身国・地域別状況

2019年3月31日現在

出身国・地域	人数	出身国・地域	人数	出身国・地域	人数	出身国・地域	人数
1 中国	876	26 ドイツ	7	51 エチオピア	2	76 ボスニアヘルツェゴビナ	1
2 韓国	263	27 オーストリア	6	52 タンザニア	2	77 ボツワナ	1
3 台湾	77	28 フィンランド	6	53 トルコ	2	78 マダガスカル	1
4 日本	70	29 フランス	6	54 ノルウェー	2	79 モルドバ	1
5 ベトナム	54	30 ブルガリア	6	55 ポーランド	2	80 ラトビア	1
6 アメリカ	53	31 香港	6	56 ユーゴスラビア	2	81 リベリア	1
7 ネパール	29	32 ラオス	6	57 アフガニスタン	1	82 ルワンダ	1
8 インドネシア	28	33 ルーマニア	6	58 アルゼンチン	1	合計	1852
9 マレーシア	28	34 イラン	5	59 イエメン	1		
10 モンゴル	24	35 ウズベキスタン	5	60 イスラエル	1		
11 インド	20	36 セネガル	5	61 ウクライナ共和国	1	事務室	37
12 タイ	20	37 マラウイ	5	62 オマーン	1	合計	1889
13 ブラジル	20	38 ロシア	5	63 オランダ	1		
14 スリランカ	18	39 オーストラリア	4	64 ガーナ	1		
15 イタリア	17	40 キルギス	4	65 カザフスタン	1		
16 バングラデシュ	17	41 ケニア	4	66 キリシャ	1		
17 ナイジェリア	11	42 シリア	4	67 クロアチア	1		
18 イギリス	10	43 チェコ共和国	4	68 シエラレオネ	1		
19 カナダ	10	44 ハンガリー	4	69 ジンバブエ	1		
20 フィリピン	10	45 ブータン	4	70 チュニジア	1		
21 エジプト	9	46 ヨルダン	4	71 チリ	1		
22 パキスタン	9	47 スペイン	3	72 トルクメニスタン	1		
23 ミャンマー	9	48 南アフリカ	3	73 パナマ	1		
24 カンボジア	8	49 メキシコ	3	74 パラグアイ	1		
25 カメルーン	7	50 ウガンダ	2	75 ベルギー	1		

全国の状況

留学生数の推移（独立行政法人日本学生支援機構資料による）

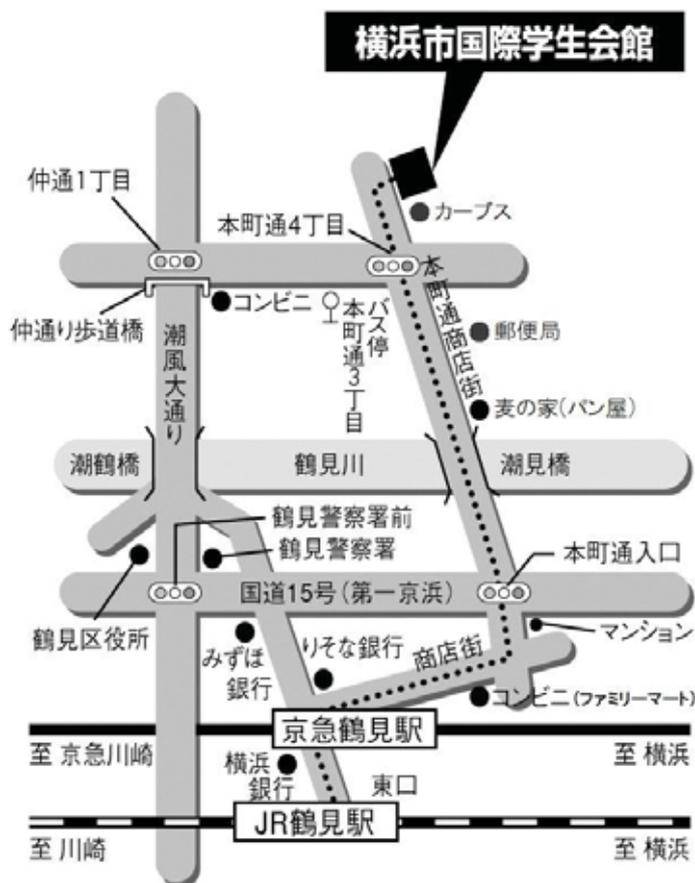
2018年5月1日現在

2015年	2016年	2017年	2018年
208,379人	239,287人	267,042人	298,980人

※国の統計には、2011年度から日本語教育機関に在籍する留学生の数も含まれるようになりました。2020年を目指した留学生30万人は2018年度中に達成しました。

出身国(地域)別留学生数

	国・地域	留学生数(2017年)	構成比(2017年)
1	中国	114,950人(107,260人)	38.4%(40.1%)
2	ベトナム	72,354人(61,671人)	24.2%(23.1%)
3	ネパール	24,331人(21,500人)	8.1%(8.1%)
4	韓国	17,012人(15,740人)	5.7%(5.9%)
5	台湾	9,524人(8,947人)	3.2%(3.4%)



◆交通案内

- ・JR京浜東北線・京浜急行線「鶴見駅」より徒歩15分
- ・JR鶴見駅東口より市営バス15系統（4番乗り場）に乗車5分、本町通3丁目にて下車、徒歩1分

◆開館時間

火曜日～土曜日 9:00～21:00
 日曜日、月曜日、祝日 9:00～17:00
 休館日 毎月第4月曜日、年末年始

横浜市国際学生会館

〒230-0048 横浜市鶴見区本町通4丁目171番地の23

Tel 045-507-0121 / Fax 045-507-2441

<http://yoke.or.jp/yish/>

2019年6月発行



学生会館のマスコット
ラブアースペア